

2026-2027
週 報



RI 会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ
RI テーマ 持続可能なインパクトを生み出そう
地区ガバナー 原島 生慈
地区スローガン ロータリー活動に誇りを！

CREATE
LASTING
IMPACT

国際ロータリー
第2570地区
第3グループ西

狭山中央ロータリークラブ

会長 渡邊高治 会長エレクト 小島美恵子 副会長 沼崎正徳 幹事 小林奈保絵

事務所 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48

TEL : 04-2952-2277 FAX : 04-2952-2366

E-mail : schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP : <https://www.schuohrc.org>

例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川 4-25-3 TEL : 04-2954-9595



【第3グループ例会日】 西：入間南 飯能南 日高南 新狭山南 入間南 狭山中央金 東：所沢南 新所沢南 所沢西 所沢東

第1448回（8月21日）例会の記録

国際ロータリー第2570地区第3グループ西
大河内隆敏ガバナー補佐訪問

点 鐘 会長 渡邊高治
斉 唱 四つのテスト
第2副SAA 清水幸彦・高田虎光
出席報告 出席向上委員長 實積英彦

会員数	出席者数	出席率(実質)
18 名	17 名	94.44 %

本日のお客様 副会長 沼崎正徳

国際ロータリー第2570地区第3グループ西
ガバナー補佐 大河内 隆敏 様

MU

入間南 RC パスト会長 齋藤 良徳 様
入間南 RC パスト会長 齋藤 定利 様

ようこそお越しくださいました

のご指導も宜しくお願い致します。

入間南ロータリークラブパスト会長 齋藤良徳様・齋藤定利様、ようこそメイクアップにお越しくださいました。

「会長の時間」の前に、少し気になっているお話をいたします。私の年度になってから、熊本地震に続き千葉県を中心に記録的な豪雨が発生しました。甚大な被害が起き、13名以上の死者も出て、住宅被害も多数あり、自動車の水没等が2,500台以上という状況となっています。又、農作物にも被害があり、今後の農作物の値上がりが心配の所です。これも地球温暖化が原因なのか分かりませんが、今後、今回のような、地震・豪雨・台風等が来ない事を祈るばかりです。それでは、「会長の時間」のお話をさせていただきます。

【ロータリーの目的】

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。具体的には次の4項を奨励することにある；

- 第1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値があるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通して、国際理解、親善、平和を推進すること。

会長の時間

渡邊 高治 会長



国際ロータリー第2570地区第3グループ西ガバナー補佐 大河内隆敏様、本日は早い時間より狭山中央 RC にお越し頂き、関係書類の点検をして頂き無事終了致しました。どうぞ今後に向けて

【四つのテスト】

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【ブスの25箇条】

歌劇団の伝説の教え

～女優 貴城けい のお話より～

私が宝塚歌劇団を退団する一年ほど前だったと思います。ある時期から歌劇団の人なら誰もが目にする場所に貼り出された一枚の紙。そこには「ブスの25箇条」とありました。いつ、誰が、何のために貼ったのか、誰に聞いても分かりません。しかし、誰もがその貼り紙の前で足を止め、見入っていました。

「こうするとブスになる」という、25の戒めは、何も女性だけを対象としたものではなく、人間としてのあるべき姿を逆説的に示したものではないかと思います。そして延いてはそれが人から愛され、運を呼び込むための資質といえると思います。

- 笑顔がない
- お礼を言わない
- おいしいと言わない
- 目が輝いていない
- 精気がない
- いつも口がへ字の形をしている
- 自信がない
- 希望や信念がない
- 自分がブスであることを知らない
- 声が小さくイジケている
- 自分が最も正しいと信じ込んでいる
- グチをこぼす
- 他人をうらむ
- 責任転嫁がうまい
- いつも周囲が悪いと思っている
- 他人にシットする
- 他人につくさない
- 他人を信じない
- 謙虚さがなくゴウマンである
- 人のアドバイスや忠告を受け入れない
- なんでもないことにキズつく
- 悲観的に物事を考える
- 問題意識を持っていない
- 存在自体が周囲を暗くする
- 人生においても仕事においても意欲がない

夢や願望といった壮大なことではなくとも、「人としてよく生きたい、美しく生きたい」という思いは、誰しにも共通したものだと思います。なんでもいいのですが、例えばこの「ブス25箇条」を読んで、まずは「自分ってどうなんだろう」と振り返ってみることが第一歩ではな

いかと思います。最初はすべて当てはまっていなくてもいいのです。「よし、1つずつクリアしていこう」と決意し、実践する。そしてそれを継続した人のみが成功し、必然的に運をつかむ人になるのではないかと思います。

1日でクリアできる人もいれば、10年かかる人もいるでしょう。しかし、自分の歩幅に合わせ、少しずつでも前進していくことが、結果としてその人の人間力となり、魅力となる。

そうなれば、運のほうから自分のところへやってくるのではないかと考えています。

幹事報告

幹事 小林奈保絵

報 告

- ・ ガバナー補佐による「関係書類の点検」
例会前にガバナー補佐による「関係書類の点検」が行われました。いくつかの指摘がありましたが、無事終了いたしました...
- ・ 理事会で9・10月のプログラムが承認
- ・ 「令和8年熊本地震支援金」の協力
8月17日にクラブ活動費より50,000円を送金(理事会で承認済)
- ・ 「西武文理大学サヤマdeシネマ」のサポート
8月17日にクラブ活動費より「サポーターA 20,000円×3口=60,000円」を送金(理事会で承認済)
- ・ 「第3グループ東西合同例会」の開催
日にち：2027年2月24日(水)
場 所：ヘリテージ飯能
詳細は追ってお知らせいたします...

回 覧

- ・ 地区事務所より
「ガバナー月信8月号」
「第2570地区ポリオデーのご案内」
「第55回ロータリー研究会のご案内」
- ・ 米山梅吉記念館より「賛助会入会のお願い」
- ・ ハイライトよねやま
- ・ バギオだより
- ・ 狭山市社会福祉協議会より「ふくし支援金の協力について」

委員会報告

■ 「ロータリーの友8月号」の紹介

R情報・雑誌委員長 高田虎光

【横組み】

特集 2026年国際大会

台北国際大会7つのハイライト！

2 ノーベル平和賞受賞者のマララ・ユスフザイさん…………… P14

【縦組み】

SPEECH

最愛の娘を奪われて

交通事故被害者遺族 小谷真樹 …………… P2-6



卓 話

国際ロータリー第2570地区
第3グループ西ガバナー補佐

大河内隆敏 様

(入間南RC)



自己紹介

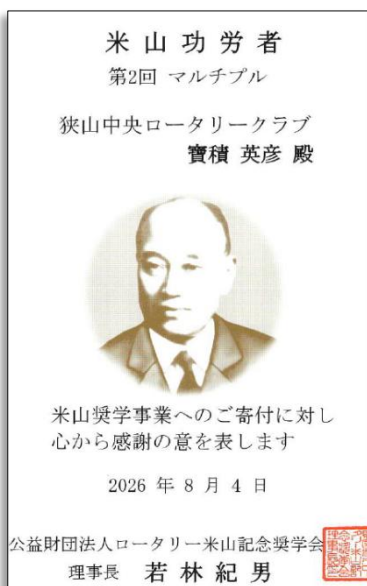
現在68歳 男性

真言宗豊山派不動院 住職

米山記念奨学会より感謝状の贈呈

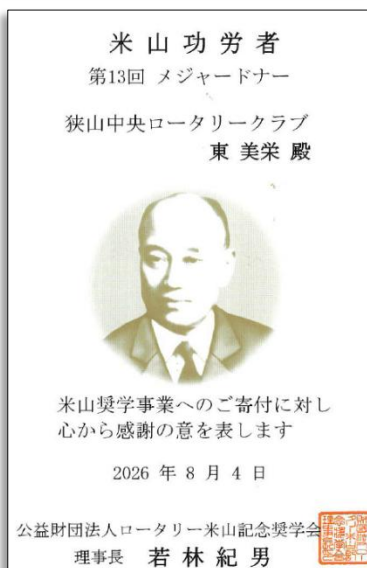
寶積 英彦会員

第2回
マルチプル



東 美栄会員

第13回
メジャードナー



おめでとうございます！

先ほど会長からも震災のお話がありましたが、私が最初に衝撃を受けたのが、1995年(平成7年)1月17日5時46分に発生した阪神淡路大震災でした。その当時私はまだ青年でしたが、真言宗豊山派仏教青年会(豊山仏青)事務局長という立場でしたので、皆と一緒に現地へボランティアに行きました。今日はその時のお話をしたいと思います。全真言宗青年連盟(全青連)を災害救援本部として、人形劇や紙芝居、そして炊き出しなどをしました。また、青年会では声明のコンサートを定期的に行っているのですが、チャリティーコンサートを開催してその収益金を神戸に寄付をしました。※ 一番大きな声明コンサートは、平成2年日本武道館で開催した「千僧音曼茶羅」その後、ヨーロッパやアメリカでも公演義援金を届けた仮設支援のNGO(現在の被災地NGO協働センター)と共に活動する中で、仮設住宅のお年寄りを元気づけるためにも、是非被災地でもコンサートをしてほしいとお話がありました。声明だけではつまらないのではないだろうか？…。そこで白羽の矢がたったのが三波春夫さんです。私の先輩のお母様がコアなファンでしたので、ダメもとで早速お願いすることになりました。豊山仏青の特別会計400万をすべて取り崩し、三波春夫ショーに当てると交渉したところ、「よくぞ来てくれました。待っていたんです。仮設のお年寄りのために喜んでお受けします！」と、あっさり引き受けてくださいました。なんでも、被災地に行きたいと思っていたけれど、大御所過ぎてオファーがまったく無かったとのこと。

数日後、400万円丁度の見積書を提示され無事契約(当時三波春夫ショーの相場は最低800万)。

1996年3月31日開催決定！

<会場>

神戸国際会館 ハーバーランドプラザホール
阪神淡路大震災で全壊した神戸国際会館の暫定施設(H7.12.6 から3年半)
キャパ:1,900名

<諸経費>

通常は公演後に実費経費として請求される
専属オーケストラ等三波さんのスタッフは約40名
1人5万円として約200万円
これは会長と私100万円ずつ自腹で支払うしかない

<その他>

NGOと神戸寺院で、仮設住宅の方々に約2,000枚のチケットを配布
送迎バス等の手配は予算的に無理だったので、なるべく近い仮設や自力で来られる方に配布

<公演当日>

地元寺院には舞台で使う座布団や道具を無償で提供してもらう
NGOは受け付けの手伝い
声明公演に出ない青年僧は隣のモザイクガーデンで人形劇などの催し
開演時間が近づくも客席の空席が目立つ
足がなくて来られない人が多数のため、地元寺院に送迎の動員依頼

第1部 声明公演……観客約500名

三波さんの楽屋に行き、空席が多い事情を説明
モザイクガーデンやホール前で呼び込みを行い、催し組や手伝いも観客席につく

第2部 三波春夫ショー開演……約700名余り(半分以上が空席)

三波春夫さんのステージではあり得ない
公演が終わったらすぐお詫びに
終演後すぐ楽屋に行き、「せっかく神戸までお越し頂き素晴らしいショーをしてくださったのに、十分な動員が出来なくて本当に申し訳ありません」と土下座
三波さんの「顔を上げてください。私には6,000人の御魂で超満員に見えましたよ。こんな機会を与えてもらって本当にありがとう」と(その言葉を聞いた瞬間涙が溢れた)

その日の夜、興行的には失敗だったかもしれないが、三波さんの言葉のおかげで大成功の気分

<観客見送りスタッフ報告>

握手を求められたり涙している人もいた
「とっても良かった。感動した。ありがとう！」とお礼を言われた

後日、菓子折りと支払いの400万円を持って三波事務所に行くと、「こちらにもお礼の声がたくさん届いていますよ。私も良いコンサートが出来たと喜んでいきます。本当にありがとう」と、とても嬉しい言葉をいただきました。

400万円を手渡すと、「合計が3,985,000円ですから11,500円のお返しです」とお釣りを渡されました。
追加経費は？と聞くと、「400万のお約束でしたので、それ以上はびた一文必要ありませんよ」と。
「お客様は神様です」という言葉で有名な三波春夫さんでしたが、「あなたが神様ですよ」と思いました。
三波春夫さんはそれから5年後の2001年4月14日にご逝去され、今は仏様になられています。
その時に知ったことですが、震災の前年に前立腺がんが発覚し、あのショーはがんと闘いながらのステージだったとのことでした。
この三波春夫ショーをはじめ、阪神淡路大震災の時の様々な体験は私の大きな糧になり、その後の東日本大震災の支援活動やロータリー活動にも生かされています。
私の半生でも、まさに誇りの持てる活動であったと感じています。

たとえ思い通りに行かなかったとしても、やれば必ず喜んでくれる人がいます。売名行為・不謹慎と言われても助かる人がいるならやるべきです。
災害時にロータリーが支援したという報道はありませんが、災害時の迅速な支援活動は公共イメージ向上につながります。
例えば、国が激甚災害に指定すると思われるような大災害は、即時に1人千円をロータリー日本事務局に送金し、それを被災地域の地区やクラブに送るというルールを作れば、現在日本のロータリアンは8万人以上ですから、8,000万円以上の支援金を送ることが出来るのです。予め募金を日本事務局にプールしておけばもっと迅速に対応できます。
ただ、その8,000万円を受け取る地区やクラブは、行政や地域に信頼を得ている必要があります。
災害や災害以外でも困ったときには、ロータリーに頼めば何とかしてくれるのではと思ってもらえる存在にならなければいけません。
行政や地域の方々から厚い信頼を勝ち取るために、近隣クラブが手を取りあって、誇りを持てるロータリー活動を展開していかなければならないと思います。

その第一弾として、2027年2月24日(水)、飯能のホテルヘリテージにて、女子マラソンメダリスト有森裕子さんの講演を中心に第3グループ合同例会を開催します。演題(仮)は「褒めたい自分になるために - NPO 法人 Hearts of Goldの活動-」、途上国や被災地、紛争地の子どもたちや人々の自立を支援しているハートオブゴールドの活動をご紹介いただき、誇りを持てるロータリー活動への指針としたいと思います。
公開講演会にしようと考えておりますので、是非色々な方にお声がけを頂き、ロータリーの公共イメージ向上、ひいては会員増強にも繋がればと思います。

本日チラシを配らせて頂きましたが、これも私が誇りの持てる活動として開催しております落語会です。
地域の方々のみならず、毎回横浜から通って来られる方もおり、とても喜んでいただいております。
落語だけでなく、なぞかけコンテストやお楽しみ抽選会など、本場の寄席にも引けの取らない内容です。

ただ、サービスしすぎて毎年赤字で自腹を切る羽目になっております。見た目は立派な腹ですが、切ってみると結構痛いんです。

本日、申込書と年会費を頂ければ会員証をお送りしますので、どうか、ロータリアンの友情で助けるとってお付き合いいただければありがたく存じます。

最後に、一つ気になっていることがあります。

先ほど、渡邊会長もおっしゃっていましたが…。私が豊山佛青事務局長の時に阪神大震災が起りました。東日本大震災はクラブ幹事の時でした。そして、クラブ会長の時は西日本豪雨災害が発生し、今回ガバナー補佐になると熊本地震が起きました。私が何か大きな役を受けると災害が起きるというパターンが続いております。

でも本当に気になっているのは、阪神の時の事務局長、東日本の時の幹事、いずれもナンバー2の役職です。そして今のガバナー補佐はまだ10か月以上任期が残っております。

もしかしたら この間に何かが…

信じるか信じないかはあなた次第です。

ご清聴ありがとうございました。

大河内ガバナー補佐ご自身が作られた
手ぬぐいをいただきました！

拭く
福布巾 ～心の塵を拭って下さい～
源光山不動院



藤沢落笑会 主催 藤沢落笑会実行委員会
後援 藤沢公民館・不動産院
協力 入間南ロータリークラブ

第二回落語公演ご案内

令和8年 8月31日(月)
午後1時開場 午後1時半開演
会場:藤沢地区センター 大会議室
入間市下藤沢5-17-1 TEL 04-2962-6475 (旧藤沢公民館)
お問い合わせ:090-3203-7339(大河内)

第11期会員募集中! 公演当日入会可!
年会費4,000円で11期残り3回観覧できます

木戸銭
会員:300円 一般:2,800円
*会員証を提示すれば、誰でも入場可!

吉原あさひ
桂扇生
林家A楽
仲入りも楽しさ満載
豪華?品品の当たる
会員限定
お楽しみ抽選会
なぞかけコンテスト
お題は
せんべいと辞書

【新聞折込協力 読売センター入間グループ】

藤沢落笑会 (ふじさわ らくしょうかい) 落(語を聞いて)笑(う)会です

第11期会員募集 第10期会員の方も、新たに申し込みが必要です。

なぞかけコンテスト
会員だけのお楽しみ抽選会もあります。

＜募集要項＞
年4回(5・8・11・3月下旬の平日) 午後1時半～4時頃
会員様にはその都度ご案内致します。

【開催日程】
【会場】 藤沢地区センター(旧藤沢公民館) 大会議室 [埼玉県入間市下藤沢5-17-1]
【公演内容】 真打 桂扇生師匠を中心に数々の落語家や芸人さんたちにより本場の寄席さながらの公演を行います。初心者の方にも通の方にも大いに笑って楽しんでいただける内容です。

【会費】
年会費 4,000円(第1回公演終了後の会費)
0/31・11月・3月の 計3回 観覧可
入会金は無料 木戸銭(入場料)1回につき300円
一般の方は1回につき2,800円 会員のほうが断然お得!

【会員資格】
国内外どこにお住まいでも、どんな手段でも会場まで来ることができ、
年会費を払ってくれる方なら誰でもOK!
年齢・性別・容姿や性格の良し悪し等一切不問!!

【募集人員】 先着 80名 限定(定員になり次第締め切り!)

【申込方法】
申込書に必要事項をご記入のうえ、年会費を添えて
不動産(下藤沢080 藤山ヶ丘学園のラ 対応時期 平日9:00～17:00)
もしくは 公演当日藤沢落笑会の受付 にお持ち下さい

会員証を提示すれば、名義本人でなくても入場出来ます! 是非一家に一枚!
ストレス解消、心身健康のために大いに笑いましょ! どうぞ奮ってご入会下さい!!

【お問い合わせ】 090-3203-7339 藤沢落笑会実行委員会 大河内

切 り 取 り 紙

藤沢落笑会 第11期会員申込書

氏 名			
住 所	第10期会員番号		
電話番号			
受付日	年会費	受付番号	

ニコニコボウケム

副SAA 田端都女子

入間南RC 齋藤良徳様

本日はお世話になります。

入間南RC 齊藤定利様

本日は宜しく申し上げます。

渡邊会員

国際ロータリー第2570地区第3グループ西ガバナー補佐大河内隆敏様、入間南RCパスト会長 齋藤良徳様、齊藤定利様、本日はお忙しい中、狭山中央RCにお越し頂き有難うございます。ガバナー補佐の卓話を楽しみにしておりました。どうぞ宜しくお願い致します。

小林会員

大河内ガバナー補佐、本日はありがとうございます。明快な話しぶりに感服致しました。よろしくお願い致します。

江原会員

国際ロータリー第2570地区第3グループ西ガバナー補佐大河内隆敏様、入間南RC直前会長 齋藤良徳様、齊藤定利様、お忙しいなかお越しいただきありがとうございます。大河内ガバナー補佐、本日の卓話をよろしくお願いいたします。齋藤良徳直前会長におかれましては、前年度より地区研修についての御助言・参考資料の御提示等、大変お世話になりました。今後共よろしくお願いいたします。

實積会員

本日も多くの会員皆様、例会への御出席どうもありがとうございます。そして、2570地区第3グループ西ガバナー補佐大河内隆敏様、入間南RCパスト会長齋藤良徳様・齊藤定利様、御多用の中、ようこそおいで下さいました。

菊田会員

第3グループ西ガバナー補佐大河内様、入間南RCのみなさま、暑い中、忙しい中、ようこそ狭山中央RCに来席いただきありがとうございます。これからもロータリークラブについていろいろ教えて下さい。

小島会員

第3グループ西ガバナー補佐 大河内隆敏様、ようこそおいでいただきました。ご指導宜しく申し上げます。又、入間南RCパスト会

長齋藤良徳様、齊藤定利様、メークアップようこそおいでいただきました。ありがとうございます。

栗原会員

ガバナー補佐大河内様、本日は宜しくお願いします。

宮岡会員

大河内ガバナー補佐には、ようこそおいで下さいました。お話楽しみにしています。

清水(武)会員

国際RC2570地区ガバナー補佐大河内隆敏様、よろしくご指導願います。

田端会員

本日は国際ロータリー第2570地区第3グループ西ガバナー補佐大河内隆敏様、入間南RCパスト会長 齋藤良徳様、齊藤定利様、ありがとうございます。楽しみにしておりました。

例会・理事会予定

9月4日(金)

通常例会

第2副SAA: 江原会員
實積会員

会員卓話: 菊田邦彦会員
定例理事会

9月11日(金)

通常例会

第2副SAA: 稲見会員
菊田会員

卓 話: 文理佐藤学園
伊藤邦義様

9月18日(金)

通常例会

第2副SAA: 栗原会員
宮岡会員

卓 話: トランス・パシフィック・グループ(株)
志津雅啓様

